

口頭発表プログラム

11月6日(火)

	発表者	タイトル	発表形態
13:30		事務連絡	
13:35-14:35	長寿命ガス、森林、新しい観測手法(座長:遠嶋康徳・国立環境研)		
A-1-1	高橋けんし	暖温帯ヒノキ林におけるメタンの樹冠内鉛直プロファイルの 通年観測	口頭ショート
A-1-2	草苺 聡	光スペクトラムアナライザを使った大気中の二酸化炭素測 定法の高精度化	口頭ショート
A-1-3	松田 真	ラマンライダーを用いた地表面に近い大気の水蒸気鉛直断 面構造の連続観測	口頭ショート
A-1-4	松永 壮	高度成長期のスギ・ヒノキ造林による森林植生改変と生物 起源反応性有機ガスの変化	口頭ショート
14:35-15:40	VOC、エアロゾルなど(座長:坂東博・大阪府立大)		
A-1-5	江波進一	テルペン類の未知のシンク:酸性表面への乾性沈着メカニ ズムの実験的解明	口頭ロング
A-1-6	Yuemei HAN	A laboratory study on the reactions of gaseous C8-C10 aldehydes in the presence of atmospheric aerosol components: Detection of high-molecular-weight products using mass spectrometry	口頭ショート
A-1-7	宮崎洸治	光化学オキシダント生成における未知HO ₂ 反応性とその影 響評価ー季節変動についてー	口頭ロング
15:40-15:50	休憩		
15:50-16:30	放射能(座長:石島健太郎・JAMSTEC)		
A-1-8	北 和之	福島第一原発事故後の大気放射能濃度の変動と大気再浮 遊の影響	口頭ロング
A-1-9	森野 悠	放射性物質の大気シミュレーションー感度解析を基にした 不確実性要因の評価	口頭ショート
16:30-17:00	成層圏(笠井康子・NICT)		
A-1-10	佐野琢己	超伝導サブミリ波リム放射サウンダ(SMILES)から得られた 観測結果の概要	口頭ショート
A-1-11	中島英彰	CALIPSO及び地上分光観測から同定されたPSCのタイプに よるオゾン破壊率の違いについて	口頭ショート
17:00-18:30	ポスター		奇数番号のポスター発表

11月7日(水)

9:00-10:10	グローバル上層大気化学(上部成層圏～熱圏)(座長:松見豊・名大STE研)		
A-2-1	笠井康子	SMILESで観測した地球大気における塩素分布とその化学	口頭ロング
A-2-2	横山顕悟	Validation of stratospheric and mesospheric HCl (L2r product) measured by SMILES	口頭ショート
A-2-3	栗林康太	SMILES観測によるClO + HO ₂ → HOCl + O ₂ 反応速度定数 の決定	口頭ショート
A-2-4	佐藤知紘	SMILESによる成層圏・中間圏オゾン同位体観測	口頭ショート
10:10-12:00	グローバル～領域スケール大気化学(座長:五藤大輔・国立環境研)		
A-2-5	秋元 肇	東アジアにおける大気汚染・気候変動コベネベネシナリオ 提言へむけて	口頭ロング
10:35-10:45	休憩		
A-2-6	永島達也	IIASA参照シナリオによる東アジア大気質の将来変動評価	口頭ショート
A-2-7	坂井悟思	人工衛星データを用いた東アジア域におけるエアロゾル第 一級間接効果の研究	口頭ショート
A-2-8	谷本浩志	衛星観測により検出されたシベリア森林火災からの窒素酸 化物放出とその影響に関するモデル解析	口頭ショート

	発表者	タイトル	発表形態
A-2-9	入江仁士	SCIAMACHY、OMI、GOME-2の対流圏NO ₂ カラム濃度を複合利用したCMAQモデルの評価	口頭ショート
A-2-10	五藤大輔	全球から領域スケールに対応した大気化学モデル実験とその応用	口頭ロング
12:10-13:00	昼食		
13:00-14:15	グローバル～領域スケール大気化学(座長:井上 誠・国立環境研)		
A-2-11	須藤健悟	HO ₂ +NO反応におけるHNO ₃ 生成経路の対流圏化学場への影響	口頭ショート
A-2-12	伊藤彰記	船舶発生源から海洋へ供給される可溶性鉄に関する全球エアロゾルモデル解析	口頭ショート
A-2-13	森野 勇	改良した解析アルゴリズムで処理されたGOSAT TANSO-FTS SWIRプロダクトとその検証解析	口頭ショート
A-2-14	井上 誠	航空機観測データを用いたGOSAT TANSO-FTS SWIR XCO ₂ とXCH ₄ の検証	口頭ショート
A-2-15	佐伯田鶴	Comparison of estimated fluxes derived from one-year inversion with GOSAT data to decadal inversion analysis with surface data	口頭ショート
14:15-14:25	休憩		
14:25-15:50	大気海洋(座長:古谷浩志・東大AORI)		
A-2-16	小杉如央	白鳳丸KH11-10航海で観測された南半球亜熱帯域における海水中pCO ₂ /pO ₂ の日周変動について	口頭ショート
A-2-17	青木周司	白鳳丸による東部太平洋赤道上で温室効果気体の総合	口頭ロング
A-2-18	大森裕子	プロファイリングバイを用いた大気海洋間における有機化合物のフラックス測定	口頭ショート
A-2-19	古賀聖治	南大洋で観測した大気DMS濃度変動とエアロゾル新粒子生成	口頭ショート
A-2-20	古谷浩志	単一微粒子質量分析法による南太平洋における生物起源有機エアロゾルの分布	口頭ショート
15:50-16:20	エアロゾル・大気汚染(座長:金谷有剛・JAMSTEC)		
A-2-21	和田龍一	富士山有料道路富士スバルライン沿道における窒素酸化物の観測	口頭ショート
A-2-22	伊禮 聡	福岡市において観測された大気エアロゾルのPMF法による起源の推定	口頭ショート
16:20-17:10	大気化学研究会 会員総会		
	須藤健悟	奨励賞受賞講演:化学・エアロゾル結合気候モデルの開発と全球における対流圏オゾン変動・起源推定に関する研究	
17:10-18:40	ポスター	偶数番号のポスター発表	
11月8日(木)			
9:00-9:40	エアロゾル・大気汚染(2) (座長:金谷有剛・JAMSTEC)		
A-3-1	佐藤 圭	福岡市における有機エアロゾルの広域および都市大気汚	口頭ショート
A-3-2	鶴田治雄	タイのピマイにおける大気エアロゾル中の土壌粒子の乾期・雨期における動態	口頭ロング
9:40-12:20	スペシャルセッション「氷の世界から探る大気化学」(座長:林 政彦・福岡大)		
S-1	東久美子	極域アイスコアにおける化学成分の変動と気候・環境復元	特別セッション
S-2	青木輝夫	光吸収性エアロゾルが積雪アルベドに与える効果の観測とモデリング	特別セッション
10:50-11:00	休憩		
S-3	竹中規訓	氷中(凍結)の化学反応の促進機構と大気化学への影響	特別セッション
A-3-3	河村公隆	北極海エアロゾル中の低分子ジカルボン酸類の分布	口頭ショート
A-3-4	原圭一郎	南極域で観測された海塩組成分別過程	口頭ショート
	発表者	タイトル	発表形態

	A-3-5	岩本洋子	能登半島で観測された雲凝結核の性状:雲凝結核効率スペクトルを基にした解析	口頭ショート
	12:20-13:10	昼食		
	13:10-14:10	同位体(座長:角皆 潤・名大)		
	A-3-6	角皆 潤	ガス状亜硝酸における三酸素同位体異常の発見	口頭ショート
		発表者	タイトル	発表形態
	A-3-7	小松大祐	安定同位体指標を用いた土壌による水素の生成・分解過程について	口頭ショート
	A-3-8	坂田昂平	都市大気中の鉛濃度・化学種・同位体比による鉛排出源特定を試み	口頭ショート
	A-3-9	石戸谷重之	質量分析計を用いた大気中酸素/窒素比、アルゴン/窒素比、CO ₂ 濃度、および窒素・酸素・アルゴン安定同位体比の高精度同時連続観測	口頭ショート
	14:10-14:35	同位体(座長:角皆 潤・名大)		
	A-3-10	古賀聖治	ペルム紀末におけるメタンと硫化水素の大量放出が生物大量絶滅に与えた影響	口頭ロング

ポスター発表

No.	発表者	タイトル
P-1	松本 淳	VOC, NO _x , O ₃ 混合試料から生成する粒子状有機硝酸の包括計測
P-2	中山寛康	東部赤道域を中心とした南北太平洋における生物起源エアロゾルの動態
P-3	森本大介	インド洋における海洋エアロゾル中微量金属の分布
P-4	秀森丈寛	2010年春季長崎県福江島におけるレーザーイオン化個別粒子質量分析計を用いた東アジアから輸送されたエアロゾル化学成分の観測
P-5	郭 雪松	連続光キャビティリングダウン法を用いたエアロゾル消散係数計測装置の開発
P-6	中川真秀	エアロゾル散乱角度分布計測装置の開発
P-7	中山智喜	二次有機エアロゾルの光学特性の湿度依存性
P-8	廣川 淳	イソプレンーオゾン反応による二次有機エアロゾル生成
P-9	坂本 陽介	エチレンーオゾン反応による二次有機エアロゾルの生成
P-10	佐藤 圭	排気光化学チャンバーの性能評価とガソリン車排気からのSOA生成
P-11	森野 悠	ボックスモデル上での二次有機エアロゾルモデルの比較・検討
P-12	宮地あかね	NICAM-SPRINTARSを用いた関東地方におけるエアロゾル濃度分布評価
P-13	佐藤隆雄	大気汚染と気候変動ミッションAPOLLOによる対流圏オゾンのシナジー解析手法の検討
P-14	山口裕樹	リモートセンシングによる下部対流圏オゾン導出の試み～航空機からの検証実験
P-15	定永靖宗	大気中オゾン生成速度測定装置の開発
P-16	井田 明	レーザー誘起蛍光法によるNO ₂ 濃度測定を用いた対流圏光化学オキシダント生成能の直接測定手法の開発
P-17	中嶋吉弘	ブロードバンドキャビティエンハンスド吸収分光法を用いたNO ₃ /N ₂ O ₅ 測定装置の開発
P-18	澤田祐希	レーザー誘起蛍光法による酸化チタン塗料の屋外大気中の窒素酸化物削減の実証実験
P-19	坂東 博	西日本におけるNO _y および全硝酸の挙動と広域分布 — 辺戸・福江・珠洲における観測とその解析 —
P-20	金谷有剛	沖縄辺戸岬におけるMAX-DOAS通年観測によるIOラジカル検出
P-21	高島久洋	MAX-DOAS 法による西部太平洋-インド洋域での大気組成観測
P-22	遠嶋康徳	波照間におけるΔCO/ΔCO ₂ 変動比から推定される中国起源CO放出量の経年変化
P-23	加藤俊吾	ダッカでの都市大気観測
P-24	石島健太郎	マルチエミッション計算の全球N ₂ Oフラックス推定への応用
P-25	高見澤秀樹	NICAM-TMを用いたメタンの大気輸送シミュレーション
P-26	丹羽洋介	CO ₂ 逆解析のためのNICAM-4D-Varの開発
P-27	齋藤尚子	GOSAT/TANSO-FTS TIRセンサーからのメタン濃度高精度導出アルゴリズムの検討
P-28	江口菜穂	GOSAT/TANSO-FTS TIRセンサーから導出されたメタン濃度鉛直プロファイルの時空間変動の特徴
P-29	中前久美	Lauderにおける地上観測でみるチリ Puyehue 火山噴火後の噴出物の動向について
P-30	大内麻衣	気球CO ₂ ゾンデを用いた高度分布測定的重要性 ～CO ₂ 高度分布とカラム平均濃度～
P-31	宮道光平	気球観測による対流圏および成層圏の二酸化炭素とオゾンの鉛直分布
P-32	笹川基樹	Continuous measurements of CO ₂ concentration from a tower network (JR-STATION) over Siberia
P-33	町田敏暢	2005年から2011年までに民間航空機で観測された上空における二酸化炭素濃度の変動
P-34	坪井一寛	南鳥島における温室効果ガスモニタリング強化のための共同観測計画
P-35	村山昌平	南鳥島における大気中二酸化炭素の安定同位体比観測
P-36	村田祐輔	レーザー分光法を用いた名古屋における大気中CO ₂ およびH ₂ O安定同位体比の連続測定(2011年11月)

P-37	児島涼太	近赤外半導体レーザーを用いた大気CO ₂ 安定酸素同位体計測
No.	発表者	タイトル
P-38	弓場彬江	高山の落葉樹林タワーにおけるレーザー分光計測装置を用いたCO ₂ およびH ₂ O連続観測: CO ₂ ($\delta^{13}\text{C}$, $\delta^{18}\text{O}$), H ₂ O(δD , $\delta^{18}\text{O}$)の日内変動要因解析
P-39	斉藤拓也	熱帯植物によるハロゲン化メチルの放出と吸収
P-40	澤 庸介	気象研究所鉄塔で観測されたCH ₄ 濃度の高度別時間変動
P-41	村田 功	赤外分光観測における複数の波数領域を用いたメタン高度分布導出精度の比較
P-42	丸野浩市	地上FTIR分光計を用いたポーカーフラットにおけるメタン高度分布の経年変化
P-43	林田佐智子	全球メタン発生領域の特性抽出と定量化へのアプローチ～環境省環境研究総合推進費プロジェクトの紹介～
P-44	兼保直樹	降水組成測定用バルク沈着濾過フィルターを用いた元素状炭素粒子沈着量の測定
P-45	林 政彦	-70°Cにおける微小氷晶生成・成長過程の電子顕微鏡観察 ー活性化条件、形態、成長ー
P-46	奥村将徳	凍結した水溶液表面上での気体オゾンとヨウ化物イオンの反応による気相中へのヨウ素生成
P-47	瀬田孝将	二級アルキルアミンとOHラジカルの反応速度定数の測定
P-48	内田里沙	オゾン+Cis-3-hexene類の反応速度とOHラジカル収率の決定
P-49	宮崎洸治	HO ₂ +NO, HO ₂ +NO ₂ 反応の湿度依存性
P-50	橋本優希	FTIRで観測された北極オゾン層破壊の日本への影響
P-51	橋 友仁	JEM/SMILES とACE-FTS を組み合わせた2009/2010 年冬季極成層圏微量成分の解析
P-52	白石浩一	2009年エアロゾルゾンデにより検出したPSCMix2の形成過程